

既存試料・情報を用いる研究についての情報公開

本学では、医学系研究に協力して下さる方々（以下研究対象者）の利益と安全を守り、安心して研究に参加していただくように心がけております。こちらに記載されている研究については、研究・診療等により収集・保存された既存試料・情報を用いる研究で、直接研究対象者からインフォームド・コンセントを取得することが困難であるため、情報公開をさせていただいております。

こちらの文書は研究対象者の皆様に、情報公開をするとともに、可能な限り研究参加を拒否または同意撤回の機会を保障する為のものになります。

なお、研究参加を拒否または同意撤回されても一切の不利益はないことを明記させていただきます。

受付番号	倫理第 3128 号
研究課題	熊本大学保健センターにおける、精神的不調で受診した学生の診療内容および定期健康診断時の精神的健康度についての解析研究
本研究の実施体制	研究責任者：保健センター・准教授 副島弘文 研究担当者：保健センター・助教 長岡舞子（情報の収集・解析）
本研究の目的及び意義	日本学生支援機構（令和 5 年度）によると、高等教育機関に在籍する障害を有する学生数は年々増加しており、精神障害の占める割合が最も多いことが示されています。一方、熊本大学においては新入生の約 3/4 が県外出身者であり、大学進学と共に一人暮らしが始まり、生活リズムの乱れから心身の不調を呈する学生は少なくありません。これらのことから、心身の不調を呈する大学生に対する効果的な介入や支援方法の確立が求められています。そこでわれわれは、熊本大学保健センターを受診する学生の診療内容および定期健康診断時の精神的健康度に関する質問票への回答データを詳細に解析し、大学生のメンタルヘルス向上のための有効な支援方法について研究・開発することとしました。
研究の方法	研究期間内に、保健センターおよび定期健康診断を受診した学生のうち、本研究に同意が得られた学生を対象とします。保健センター受診では、問診票および通常診療の範囲内で得られ診療録に記録された情報。定期健康診断では、学習管理システム Moodle を用いたオンラインによる自記式調査票にて下記の情報を収集します。収集した情報を用いて、精神的健康度や修学状況およびその変化等と関連する要因について解析・検討し、研究結果や成果は学会や論文等で発表を行います。
研究期間	倫理委員会の承認日から、2028 年 3 月 31 日まで
試料・情報の取得期間	2005 年から 2028 年 3 月 31 日まで
研究に利用する試料・情報	通常診療では、必要に応じて、身長、体重、血圧、体温などの理学的所見ならびに、問診により、年齢、性別、既往歴、家族構成、居住形態、生活習慣（睡眠、食事、運動習慣など）を聴取します。また、修学状況については、学内システムを介して GPA(Grade Point Average)や休退学情報等を取得します。定期健康診断では、全学生（大学院生、留学生を含む）に対し、学習管理システム Moodle を用いたオンラインによる自記式調査票にて下記情報を取得します。

K6 (Kessler-6) 日本語版 (抑うつ・不安のスケール)、希死念慮の有無、面談希望の有無、スマートフォンの日常使用時間、日常的に使用する SNS の種類、スマートフォン利用の利点と弊害、スマートフォン利用習慣の改善意向の有無、短縮版スマートフォン依存スケール、首尾一貫感覚 (Sense of Coherence; SOC) 3 項目版、朝食摂取の有無、運動習慣、平均睡眠時間

収集した情報は研究責任者が責任をもって保管します。本研究で収集した情報は、保健センター内の専用の保管庫に鍵をかけて保管し、当該保管庫の鍵は、入口にセキュリティコードの設定された部屋の専用のボックスに保管します。本研究の資料は研究終了から 5 年後にシュレッダーにかけて廃棄する。電子データは研究終了まで専用のパソコンにて管理し、研究終了から 10 年後に完全なデータ消去により廃棄します。

個人情報の取扱い

研究対象者個人を識別できる、氏名、生年月日、性別、学生番号の情報は消去し、代替する登録番号を用いて匿名化します。収集した情報と研究対象者個人を連結する対応表は、保健センター内の外部と接続しないパソコンにて管理します。対応表のファイルにはパスワードを設定し、研究責任者、研究分担者がアクセスするものとします。匿名化については、研究責任者が行います。したがって、対象者のプライバシーに係わる情報が発表の際に使用されることは一切ありません。

研究成果に関する情報の開示・報告・閲覧の方法

対象者は熊本大学保健センターを受診しており、その都度、研究結果のフィードバックを行います。卒業後も希望に応じ、登録された電話番号に連絡します。対象者の健康にかかわる重要な偶発的所見が得られた場合は、熊本大学保健センターを受診していただき説明致します。健康診断時の回答結果や研究結果の説明を希望される場合は、当該説明書の末尾に記載している連絡先 (電話およびメールアドレス) に問い合わせいただければ、ご希望の方法により説明します。

利益相反について

本研究は、国から交付された研究費 (運営交付金) によって行われる予定ですが、本研究に携わる全研究者によって公正に費用を使って研究が行われます。本研究の利害関係の公正性については、熊本大学大学院生命科学研究部等医学系研究利益相反委員会の承認を得ています。今後も、当該研究経過を熊本大学大学院生命科学研究部長へ定期的に報告すること等により、利害関係の公正性を保ちます。

本研究参加へのお断りの申し出について

本研究への参加の同意については、随時これを撤回することができます。また、同意撤回により、当該学生へ不利益が生じることはありません。同意撤回を希望される場合は、下記の連絡先へ遠慮なくご連絡ください。

本研究に関する問い合わせ

本研究についてお知りになりたいことや、ご心配なことがありましたら、お気軽に下記へご連絡下さい。

研究担当者：熊本大学保健センター助教 長岡 舞子

研究責任者：熊本大学保健センター准教授 副島 弘文 (保健センター長)

【連絡先】 メールアドレス：hoken@jimu.kumamoto-u.ac.jp (熊本大学保健センター)

電話：096-342-2164 (熊本大学保健センター)